

いいトコPhoto



▲生後4日で器用な寝方！
器用な寝相にホッコリ^^
思わずパシャリ！
●はるタイム（上新井）

よっころしょと



▲ちっちゃな、おてて♡
生後1日の娘。小さなその手で力強く
ギュッと握られ、夫婦でじーん…
●タロ（岩岡町）

みんなの ひろば

投稿大募集！

写真・絵手紙・切り絵・川柳・エッセイなど、皆さんの作品やお便りを募集しています。

●応募方法

欄外の留意事項をご覧の上①住所②氏名③年齢④ペンネーム⑤タイトル⑥作品コメント⑦広報紙の感想を記入し、メール・郵送（写真は10MB以内／エッセイは300字程度）

▶hiroba@city.tokorozawa.lg.jp
〒359-8501広報課みんなのひろば



◀夏待つふたり
大好きなじいじとお揃いのアロハ
シャツ。これ着て、一緒に
たくさんお出掛けしようね♪
●ゆうせい（花園）



◀ホットドッグ!?
2歳のブルテリアのハナちゃん、
いつも変な格好で寝ています
●ブルパパ（小手指元町）



▲至福の笑顔♡
毎朝、中央公園にお散歩。
お友達ワンちゃんのパパに
なでなでしてもらって、この笑顔！
●黒蜜きなこ（緑町）

いいトコ作品集



◀もぎたて最高！
地元の畑で採れるとうもろこしは、
わが家の夏の風物詩です
●山祥さん（中新井）



▲松岡さん撮影

長い地中生活を耐えても、地上ではほんの数日のはかない命。「頑張れ！」と心から応援し、思わず拍手をしている自分に気付いた。すばらしいドラマに出会って、命の尊さと自然の大切さを強く感じ、とても感動した。ありがとう!!

誰でもエッセイ

セミ捕りの思い出

菅野佳子（緑町）

子どもの頃の夏休みの宿題には、必ずといっていいほど昆虫採集があった。兄が作ってくれた虫捕り網と特訓のおかげで、男の子にも負けな得意分野だった。

網にセミが入ったら、瞬時に手首をひねり網を押さえる。高い木の上のセミを捕る時は、網の柄をつないで長くする。庭、野原、林と、毎日真つ暗になるまで歩き回った。

たくさん捕って帰宅すると、母に「つくだ煮にするほど捕ってきて、どうするの」と叱られ、しぶしぶ逃がしてやることもあった。

今は昔ほどセミの鳴き声を聞かなくなってきたが、時々耳にすると、懐かしい夏の光景がよみがえってくる。

もしかして、鈍感？

虫は平気（花園）

仕事のこと。夕方、外から店内に戻ると、一緒に仕事をしている相方が、私の背中に手を伸ばそうかどうしようか悩んでいる様子。意を決して「えいっ！」の掛け声の瞬間、何かが飛び立つ気配。なんと、セミが張り付いていたのだ。気が付かなかったのかと問われても、いつから張り付いていたのか全くわからなかった。そういえば、臭いと思ったら耳の近くにカメムシがくっついていたこともあった。もしかして、鈍感なのかな、私。

夏といえは浴衣！
お気に入りの浴衣や
浴衣デートの思い出、
失敗談…
いっぱい聞かせてね♪

次のテーマ●9月号「浴衣」
締め切り●8月10日(土)

